

平成 21 年度 海水浴場の水質調査結果について

海水浴シーズンを前に、県民の健全なレクリエーションの場の水質を判定するため、県内の海水浴場の水質調査を実施した結果を取りまとめましたので公表します。

結果の概要

県内の海水浴場(17ヶ所)の水質は、国が定めた水質判定基準によると、すべてが海水浴場としての水質に適合していました。また、腸管出血性大腸菌O-157の検査を併せて実施したところ、すべて不検出でした。

詳細は次のページのとおりです。

調査海水浴場

番号	水浴場名	所在市町村	番号	水浴場名	所在市町村
1	磯原二ツ島	北茨城市	10	平磯	ひたちなか市
2	高萩	高萩市	11	大洗	大洗町
3	伊師浜	日立市	12	大洗サンビーチ	大洗町
4	川尻	日立市	13	大竹海岸鉾田	鉾田市
5	会瀬	日立市	14	下津	鹿嶋市
6	河原子	日立市	15	平井	鹿嶋市
7	水木	日立市	16	日川浜	神栖市
8	久慈浜	日立市	17	波崎	神栖市
9	阿字ヶ浦	ひたちなか市			

【参 考】

・調査対象

県内17海水浴場（開設期間中の利用者数が概ね1万人以上）

・調査期間

5月11日(月)～5月22日(金)

・調査実施機関

茨城県

・調査方法

晴天の日を選び、概ね水深1～1.5mの地点において、表層から0.5mの海水を1日2回(午前及び午後)2日間採水。腸管出血性大腸菌O157については、1回採水。

・調査項目

ふん便性大腸菌群数 油膜の有無 化学的酸素要求量(COD) 透明度
水素イオン濃度(pH) 腸管出血性大腸菌O157

表1 水質調査結果

番号	海水浴場名	所在市町村	水質				判定	腸管出血性大腸菌 O-157
			ふん便性大腸菌群数 (個/100mL)	油膜の有無	COD (mg/L)	透明度		
1	磯原二ツ島	北茨城市	不検出	無	1.5	全透	AA	不検出
2	高萩	高萩市	不検出	無	1.3	全透	AA	不検出
3	伊勢浜	日立市	不検出	無	1.5	全透	AA	不検出
4	川尻	日立市	3	無	1.7	全透	A	不検出
5	会瀬	日立市	不検出	無	1.6	全透	AA	不検出
6	河原子	日立市	不検出	無	1.4	全透	AA	不検出
7	水木	日立市	不検出	無	1.5	全透	AA	不検出
8	久慈浜	日立市	不検出	無	1.3	全透	AA	不検出
9	阿字ヶ浦	ひたちなか市	3	無	1.4	全透	A	不検出
10	平磯	ひたちなか市	不検出	無	1.5	全透	AA	不検出
11	大洗	大洗町	不検出	無	1.6	全透	AA	不検出
12	大洗サビ-チ	大洗町	不検出	無	1.8	全透	AA	不検出
13	大竹海岸鉦田	鉦田市	不検出	無	1.6	全透	AA	不検出
14	下津	鹿嶋市	2	無	1.9	全透	A	不検出
15	辛井	鹿嶋市	不検出	無	1.7	全透	AA	不検出
16	日川浜	神栖市	不検出	無	1.7	全透	AA	不検出
17	波崎	神栖市	不検出	無	1.3	全透	AA	不検出

大洗サビ-チ及び平井の2つの海水浴場が昨年度B判定となったのは、CODの値がそれぞれ 2.2, 2.1mg/L とAAの水質判定基準(2.0mg/L)をわずかに超えたことによる。(他の項目は水質AA相当であった。)

腸管出血性大腸菌O-157とは病原性大腸菌の一つで、腸管性大腸炎(主な症状:下痢,血便,腹痛)を引き起こす毒性(ペロ毒素)をもつ大腸菌である。

表2 海水浴場の水質判定基準(環境省)

区分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質AA	不検出(検出下限2個/100mL)	油膜が認められない	2mg/L以下	全透 (1m以上)
	水質A	100個/100mL以下			
可	水質B	400個/100mL以下	常時は油膜が認められない	5mg/L以下	1m未満 ~50cm以上
	水質C	1,000個/100mL		8mg/L以下	
不適		1,000個/100mLを超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L超	50cm未満

(注)「水質AA」及び「水質A」であるものを「適」,「水質B」及び「水質C」であるものを「可」とする。

- ・各項目のすべてが「水質AA」である水浴場を「水質AA」とする。
- ・各項目のすべてが「水質A」以上である水浴場を「水質A」とする。
- ・各項目のすべてが「水質B」以上である水浴場を「水質B」とする。
- ・これら以外のものを「水質C」とする。ただし、いずれかの項目が「不適」であるものは「不適」な水浴場とする。

平成 21 年度 海水浴場の水質調査結果(開設中)について

海水浴シーズン中の、県民の健全なレクリエーションの場の水質を判定するため、県内 17 海水浴場（開設期間中の利用者数が概ね 1 万人以上）の水質調査を実施した結果、国が定めた水質判定基準によると、すべてが海水浴場としての水質に適合していました。

調査期間

7月24日(金)～8月3日(月)

調査結果(開設中)

番号	海水浴場名	所在市町村	水質				判定
			ふん便性大腸菌群数 (個/100mL)	油膜の 有無	COD (mg/L)	透明度	
1	磯原二ツ島	北茨城市	2	無	1.8	全透	A
2	高萩	高萩市	2	無	1.8	全透	A
3	伊師浜	日立市	不検出	無	1.7	全透	AA
4	川尻	日立市	8	無	2.0	全透	A
5	会瀬	日立市	不検出	無	1.7	全透	AA
6	河原子	日立市	5	無	1.3	全透	A
7	水木	日立市	不検出	無	1.6	全透	AA
8	久慈浜	日立市	不検出	無	1.3	全透	AA
9	阿字ヶ浦	ひたちなか市	7	無	2.9	全透	B
10	平磯	ひたちなか市	16	無	3.2	全透	B
11	大洗	大洗町	不検出	無	2.4	全透	B
12	大洗サビ'-チ	大洗町	5	無	3.1	全透	B
13	大竹海岸鉾田	鉾田市	3	無	3.4	全透	B
14	下津	鹿嶋市	5	無	1.4	全透	A
15	平井	鹿嶋市	不検出	無	2.0	全透	AA
16	日川浜	神栖市	2	無	1.9	全透	A
17	波崎	神栖市	不検出	無	1.7	全透	AA

【参考】海水浴場の水質判定基準(環境省)

区分	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質 A A	油膜が認められない	2mg/L 以下	全透 (1m 以上)
	水質 A			
可	水質 B	常時は油膜が認められない	5mg/L 以下	1m 未満 ～ 50cm 以上
	水質 C		8mg/L 以下	
不適	1,000 個/100mL を超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L 超	50cm 未満

(注)「水質 A A」及び「水質 A」であるものを「適」、 「水質 B」及び「水質 C」であるものを「可」とする。

- ・各項目のすべてが「水質 A A」である水浴場を「水質 A A」とする。
- ・各項目のすべてが「水質 A」以上である水浴場を「水質 A」とする。
- ・各項目のすべてが「水質 B」以上である水浴場を「水質 B」とする。
- ・これら以外のものを「水質 C」とする。ただし、いずれかの項目が「不適」であるものは「不適」な水浴場とする。